

2025年7月24日

各位

京滋信用組合

京都朝鮮中高級学校 高級部を対象に金融セミナーを開催

2025年7月16日(水)に京都朝鮮中高級学校にて、高級部の学生63名を対象とした金融セミナーを開催しました。

高級部1年生は「金融の役割について知ろう」をテーマに「SDGsな発想が身につくカードゲーム 街-1」(西日本シティ銀行制作)を用いて、グループごとに考えたSDGsな街を発表。金融はどんな街を作るにも欠かせないものである事を学びました。

「熟練の職人の経験を学習させた生成AIと空間認知センサーを搭載したドローンによる築古物件の無人探査・リノベプランの即時生成で温故知新なまちをつくる」などユニークなアイディアの数々に驚きと笑いの声が教室に広がりました。

高級部2年生は「金融商品の種類・特徴を知ろう」をテーマに「7歳から学べる投資ゲーム」(ブシロード社制作)を使用。資産形成の方法、金融商品ごとのリスクとリターンについてカードゲーム形式で理解を深めました。

ゲーム開始とともに全財産を株に交換した直後、天災で全財産を失う事象に見舞われた学生は、株式投資は余裕資金で行うもので、総資産のバランスを考えて投資判断をすべきとの教訓を得て再チャレンジに燃えていました。

高級部3年生は「経済的自立」について考えよう」をテーマに「マネープランゲーム」(J-FLEC提供)を使用。卒業後社会に出る立場として経済的に自立している状態がどのような状態かを学びました。

本ゲームはワークシートを用いて40歳までの人生を追体験する内容。中には20代のうちにしっかり貯蓄し40歳まで結婚をしなかった結果、自宅マンションを所有しながら3,000万円の貯蓄を達成したチームや、思わぬアクシデントで波乱万丈な人生となったチームもあり、未来を見据え備える重要性を知る有意義な時間となりました。

上記1部の内容を踏まえ、各学年に対し2部の講義として当組合の役割と展望、会社案内を行いました。最後に8月4日(月)に迎える当組合滋賀支店新築移転オープンと今後も地域社会のために尽力していく事をアピールし、金融セミナーの結びとしました。

○ワークショップの様子



○講義の様子



○セミナー後に配布したマスコットキャラクター「シレ」のぬいぐるみキーホルダー

